

Ⅱ 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

契約実施機関：航空自衛隊

審議対象期間	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日	
審議対象件数	8, 373 件	
1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	5 件	(審議概要)
地方調達等	一般競争	5 件
	指名競争	0 件
	随意契約	0 件
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出事案について】</p> <p>○地方調達について 1 [大型自動車操縦訓練外] (一般競争：1 者応札)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数年前から一者応札なのか。 ・教習可能である自動車学校が基地の近くに1 者しかない場合、安ければ遠方であっても公用車で送迎してまで対応すべきと考えているのか。 ・いくら契約金額が安くとも、仮に片道1 時間もかかる所であれば結局は高く付くことになりかねない。無理やり複数応札を望むのではなく、隊員の移動時間や移動に要する経費等のトータルコストを考慮して検討していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりである。今年は別の自動車学校が入札に参加意思を示していたが、入札当日は来なかった。 ・官用車での送迎は今後の検討事項である。隊員にとっては本来業務の合間での教習であること、官用車のガソリン代等総合的に考慮して今後検討しなければいけないと考えている。県外だが、車で約30 分の距離に教習可能な自動車学校があり、ここであれば業務に支障はない。そのため随意契約でなく、競争性を確保したい。 ・了解した。

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>2〔宿泊料(21.4.1契約分)〕 3〔宿泊料(21.6.26契約分)〕 (一般競争)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件目と2件目で予定価格が変わっているのはなぜか。 ・2件目では3食付きの宿泊単価が3,780円となっている。なるべく安くというのは分かるが、ここまで安いと食事内容や寝具の衛生面等が粗末になるかもしれない。価格追求のみでなく、隊員の境遇を考え、食事内容、清潔な寝具の提供等の条件を付けた方がよいのではないか。 ・実際にこの場所に旅館はいくつあったのか。 <p>4〔H種乾式変圧器60HZ〕 (一般競争：1者応札)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低落札となったのは予定価格に問題があるのではないか。 ・予定価格と落札価格の差がこんなにあるというのは本当だろうかという気がする。物を購入する場合、40万円あれば買えるものを180万円を予定価格として入札をやるということはとても考えられない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1件目の予定価格は国家公務員旅費法により算出した単価と前回契約単価を比較し、前回契約単価を採用した。2件目も同様に行った結果、前回契約単価である1件目の契約単価を採用した。 ・実際、条件は付けている。入札説明会は実施していないが、公告を見て問い合わせがあった後入札参加資格の証明をいただく際に細部の内容を説明している。 ・我々が要望するような旅館は4者あった。うち1者は営業しておらず、3者は対応できるということであったが、実際に応札したのは2者であった。 ・本件では受注生産品を取り扱っている業者を見付けきれなかった。我々は市価調査をするためにいろいろな業種の会社を登録しているが、どの業者がどういうものを取り扱っているというデータの整備を今後図り、予定価格をより綿密に作っていきたい。 ・実は、我々もこの低落札価格には驚いている。メーカーに直接聞いた価格がおそらく市場に出回っている価格であると認識している。なぜこんなに安く落札しているのか不思議に思っている。推定であるが、おそらくこの中京電機

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>・ 今回の契約金額が実績となることにより、今後更新する際にも落札できなくなるおそれがある。他の物で代替可能であればよいが、特殊なものであれば、調達が困難になるかもしれない。そのようなことも踏まえた上でフォローしてほしい。今後の調達のため、今回の予定価格は正しく、落札率が低いのは非常に稀なケースという裏付けがあれば今回の予定価格を基準とすることも考えられる。</p> <p>・ 低価格となった理由書を業者に出してもらうのは難しいだろう。口頭でぎつくばらんに聞いていただき、しっかりリサーチしていただくことが大事である。</p> <p>5〔机外〕（一般競争）</p> <p>・ 予算科目上の備品と消耗品の区分は単価で決めているのか。</p> <p>・ 本件にかかる予算は計上されているのか。</p> <p>・ 多くのものを調達する場合、供給業者が同じような業種となるよう分類するのか。</p>	<p>が売れ残ったH種乾式変圧器をたまたま持っていたのではないか。そうでない限りこんなに安く落ちない。</p> <p>・ 了解した。</p> <p>・ 了解した。</p> <p>・ 長期の使用に耐えられるかどうか、物品管理上の区分等により判断している。</p> <p>・ 予算は計上され、示達されている。各部隊から要望があったものについて、示達された予算の範囲内となるよう必要なものを絞り込んで調達している。</p> <p>・ 当基地における所要は事務用品ばかりではなく、通信関係や営舎用備品・消耗品他様々なものがある。これらの調達要求書を受けた契約担当側が業者間で競争ができるよう区分けしている。</p>

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格の8割で落札しているが、競争の効果がかなりあったのではないか。 ・ 他の契約で、少額随契としたものが多くある。整理が大変となるが、可能であればまとめて調達し、透明性を高め、競争性を確保した方がよいのではないか。 ・ 個別の基地ではなく、もっと集約して調達すればよりまとめることができるのではないか。 <p>(総評)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安ければ良いということではなく必要な根拠を整理して、きちんと調達出来るようにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの入札実績や近傍の基地等の情報を得て予定価格を算定し入札した結果、このとおりになった。 ・ 一般競争契約が原則である。各四半期に計画的に所要の要求が上がってくれば業種により区分けしてまとめ、競争入札となるようにしている ・ 航空自衛隊では23年度には事務用品の調達をアウトソーシング化し、中央で一括して契約する形になる。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義案件数	0 件	(審議概要) 該当案件なし
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	なし	
委員会による意 見の具申又は勧 告の内容	なし	